

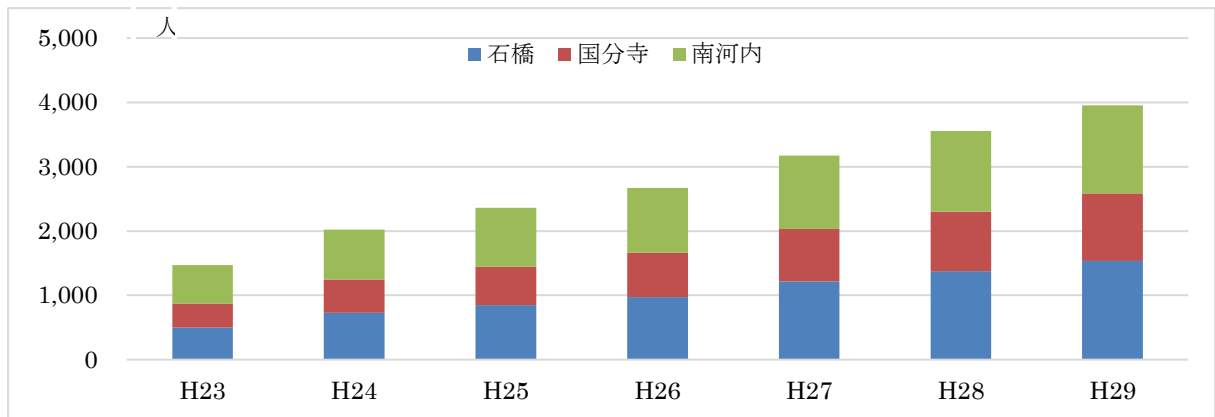
(1)平成29年度 デマンドバス利用状況等

資料1

① 利用状況

1) 登録者の推移

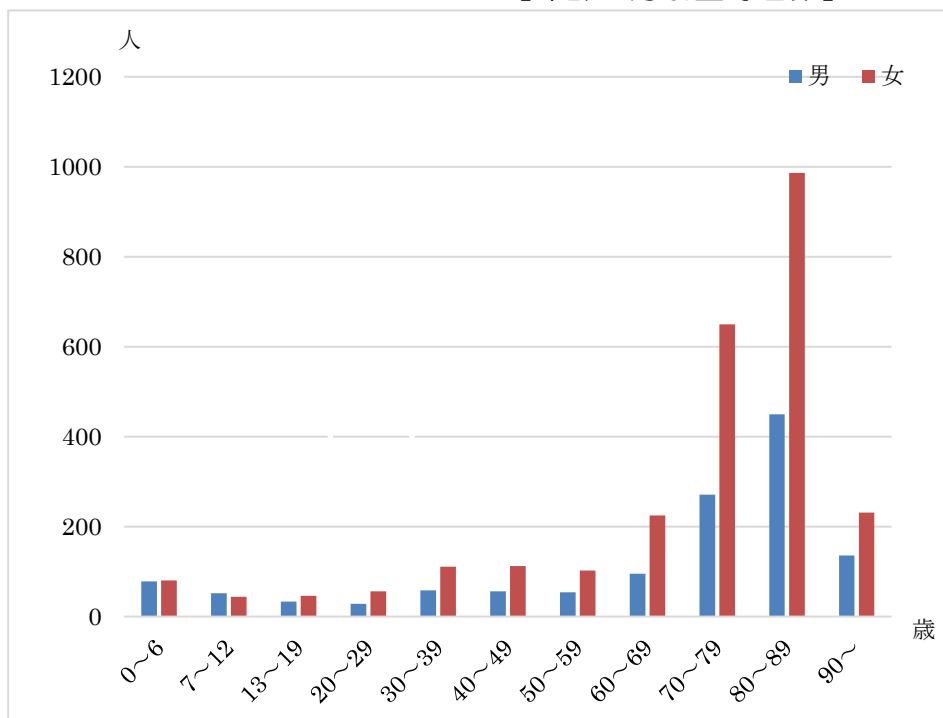
【エリア別登録者数】



	H23 (11月~)	H24	H25	H26	H27	H28	H29
石橋	500	727	849	971	1,214	1,375	1,535
国分寺	372	517	595	693	816	927	1,050
南河内	596	778	915	1,006	1,144	1,254	1,369
合計	1,468	2,022	2,359	2,670	3,174	3,556	3,954

登録者は、平成30年3月31日現在、3,954人です。

【年齢区分別登録者数】

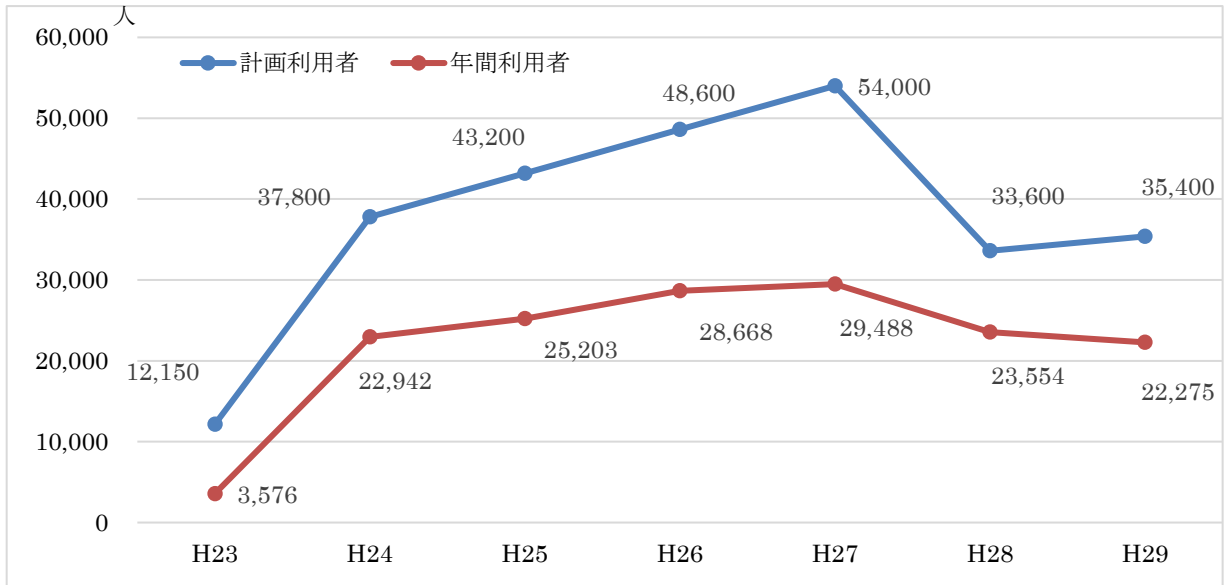


	男	女	計
90以上	136	231	367
80~89	450	986	1,436
70~79	271	650	921
60~69	95	225	320
50~59	54	102	156
40~49	56	112	168
30~39	58	111	169
20~29	28	56	84
13~19	33	46	79
7~12	52	44	96
0~6	78	80	158
計	1,311	2,643	3,954

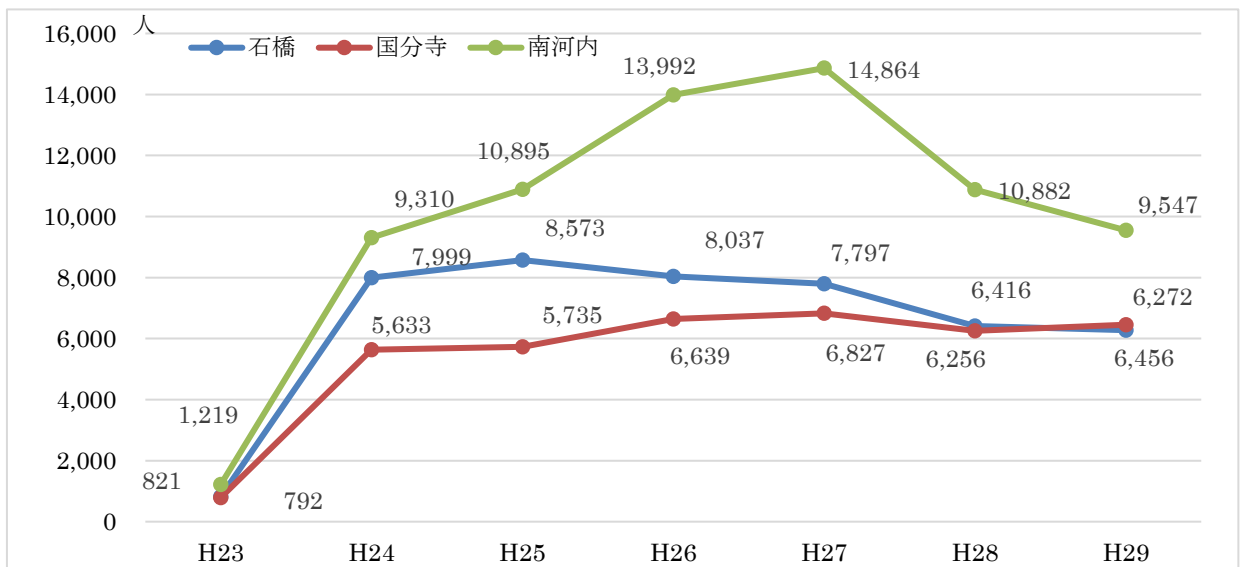
登録者は、全年齢区分での登録がありますが、特に60歳以上の登録者が3,044人で、登録者総数の76.9%となっています。

2) 利用者の推移

【利用者数】



【エリア別利用者数】

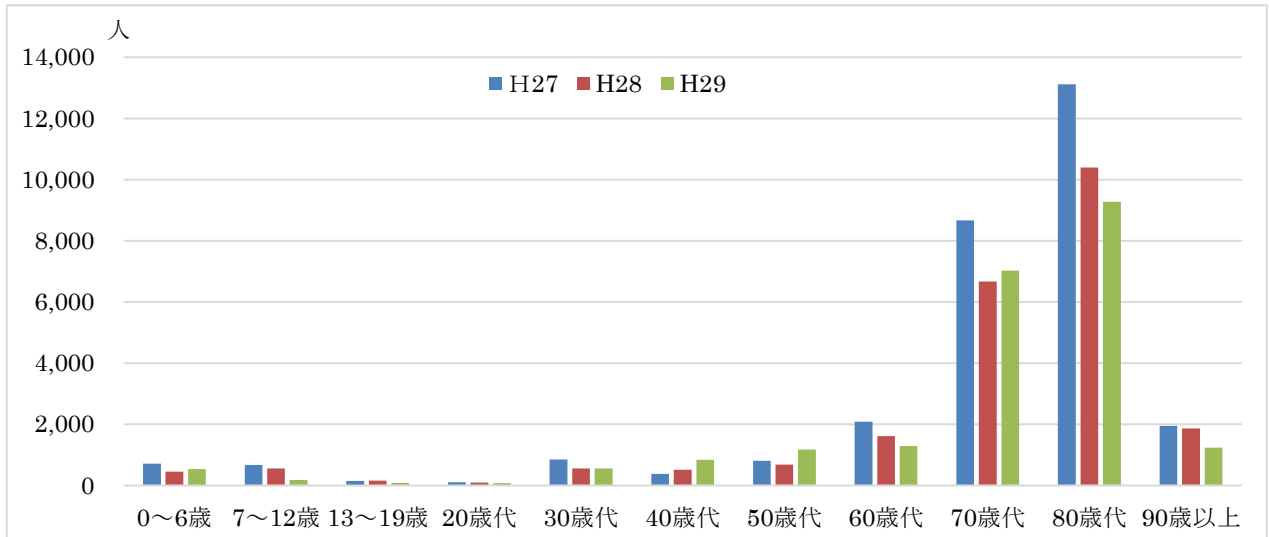


※ 平成23年度は11月から3月までの5か月間

全体の利用者数は、昨年度に引き続き減少傾向にあります。国分寺エリアのみ横ばい傾向にありますが、石橋・南河内エリアが減少しており、南河内エリアが特に顕著です。

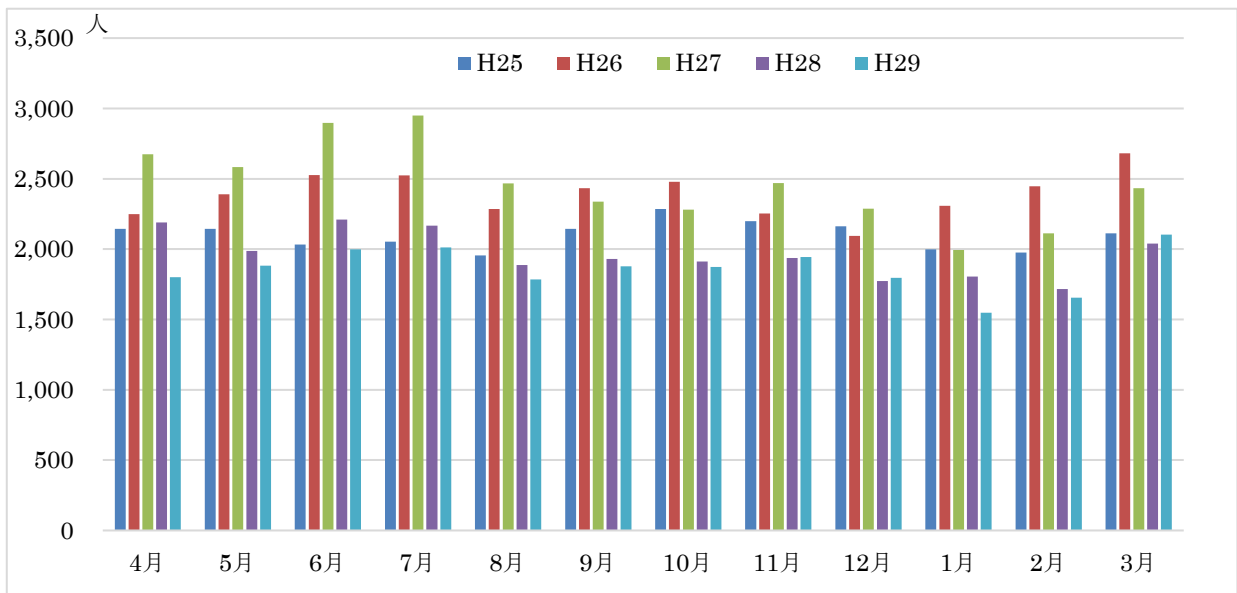
南河内エリア地区の利用者が減少した理由は、平成28年度に、定期的に行われている特定の地域の行事に参加するために利用していた団体の利用者が、他の一般利用者と乗車時間が重なったために利用を敬遠されたことや平成29年4月からは団体利用者が他の交通手段を利用したことが大きな要因と推察されます。

【年齢別利用者状況】



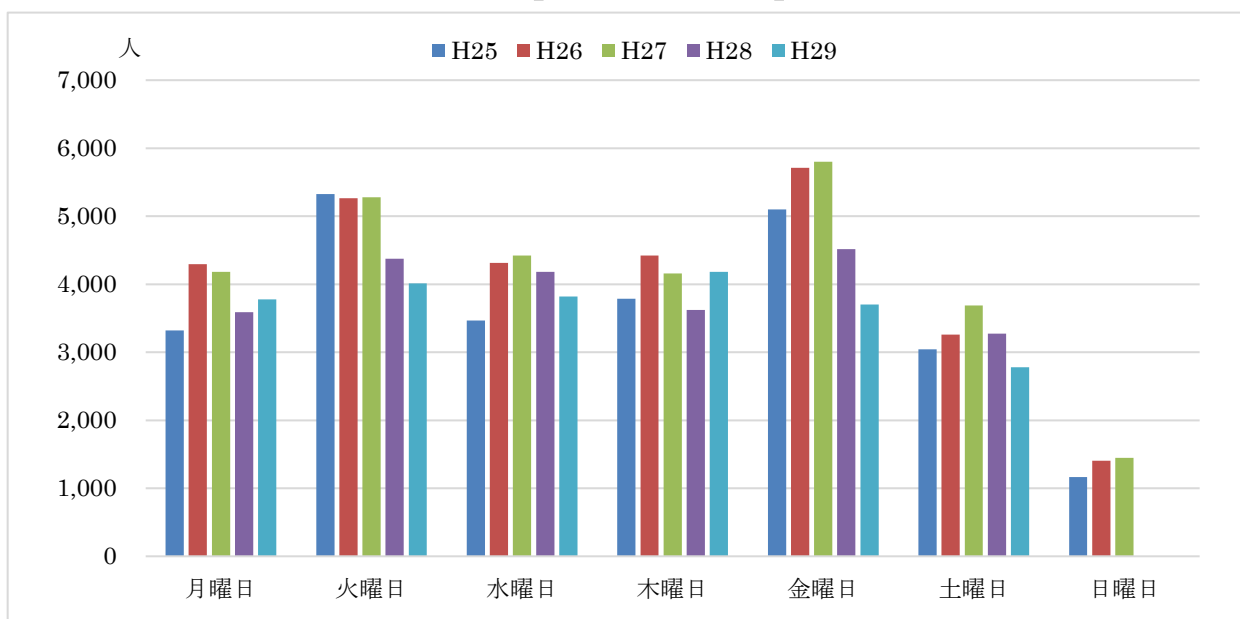
年齢別利用者は60歳以上が18,822人で全体の84.5%です。その中で、一番利用が多いのは80歳代の9,278人で全体の約4割を占めており、利用者数は減少しているものの、昨年度までと同様に高齢者の方の日常生活の一助となっています。対して、未就学児と30代~50代の利用者が増えており、より幅広い年代の人に利用されるようになっていきます。

【月別利用者状況】



月別の利用状況は、利用者数と同様に減少期と回復期を繰り返しています。平成29年4月から大きく減少した理由として、特定団体事業参加者の定期的な利用がなくなったことが考えられます。また、8月と1月の利用者数が大きく減っています。定期的な利用者の利用回数が減少したり、通院等のために一時的に利用が大幅に多くになっていた人の利用がなくなっていることが考えられます。

【曜日別利用状況】



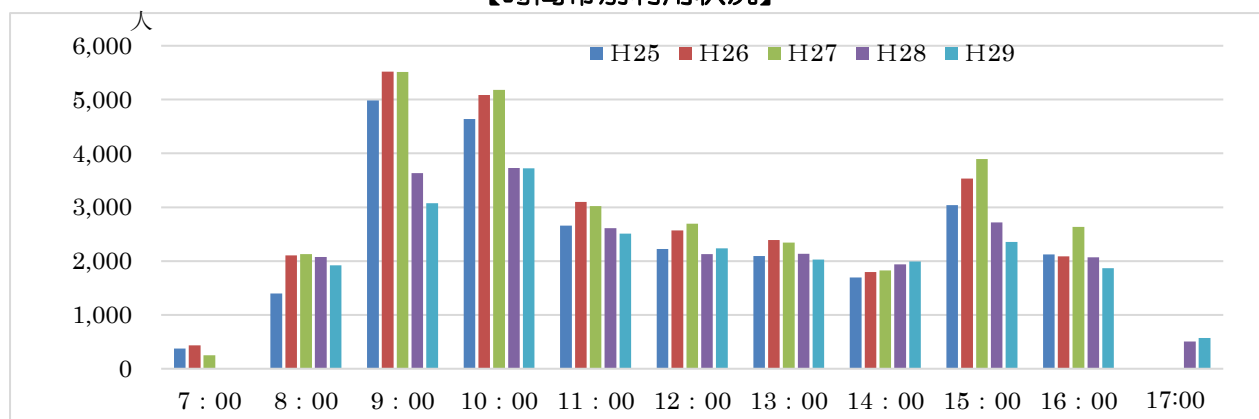
注：H28、29年度の日曜日運行はありません。

【曜日別の1日平均利用者数】

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
月曜日	64	83	96	81	87
火曜日	104	101	121	100	92
水曜日	68	85	101	95	87
木曜日	74	87	95	83	96
金曜日	100	112	134	104	85
土曜日	58	64	85	74	63
日曜日	22	27	32		

全体的な利用者数は減少していますが、曜日別にみると、利用者数が安定している曜日や回復傾向にある曜日も見られます。火曜日と金曜日に定期的な利用者がいなくなったため、減少しています。

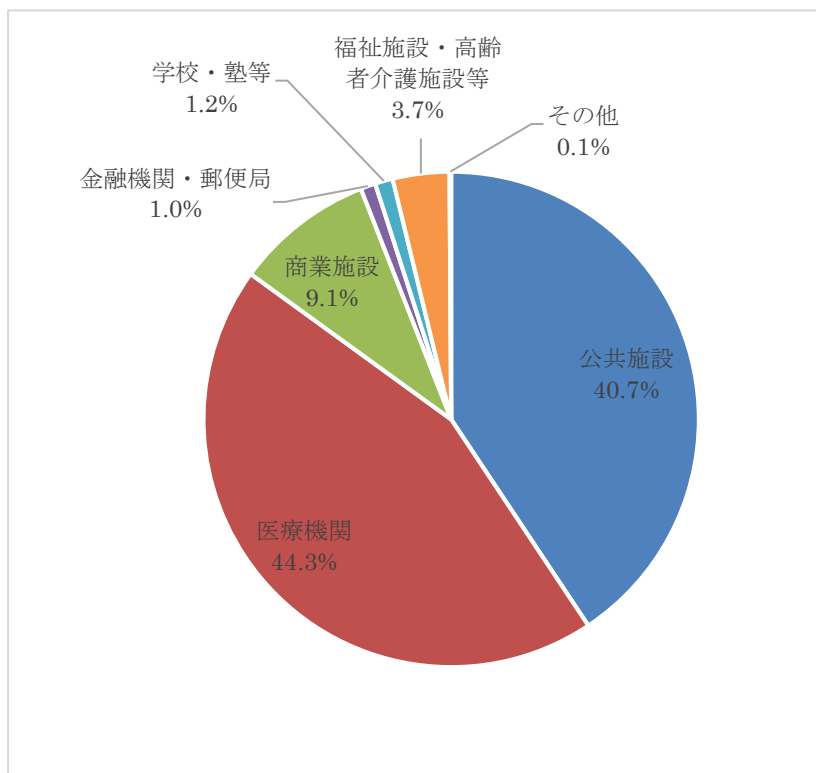
【時間帯別利用状況】



	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
平成 25 年	376	1,396	4,986	4,638	2,659	2,222	2,094	1,697	3,039	2,125	-
平成 26 年	433	2,105	5,520	5,083	3,101	2,569	2,391	1,795	3,535	2,089	-
平成 27 年	252	2,127	5,512	5,178	3,023	2,695	2,345	1,828	3,895	2,633	-
平成 28 年	-	2,078	3,634	3,728	2,613	2,127	2,137	1,942	2,721	2,070	504
平成 29 年	-	1,923	3,073	3,723	2,508	2,235	2,026	1,992	2,358	1,868	569

時間帯別に見ると、9時便と15時便、16時便が前年度より減少幅が大きいようですが、利用者が少ない時間帯で若干増加しています。

【平成29年度降車場所（自宅を除く）】



降車場所件数の種類別の割合は昨年度とほとんど変わりませんでした。

駅やコミュニティーセンターを含めた公共施設と医療機関の降車件数が合わせて8割を超えます。

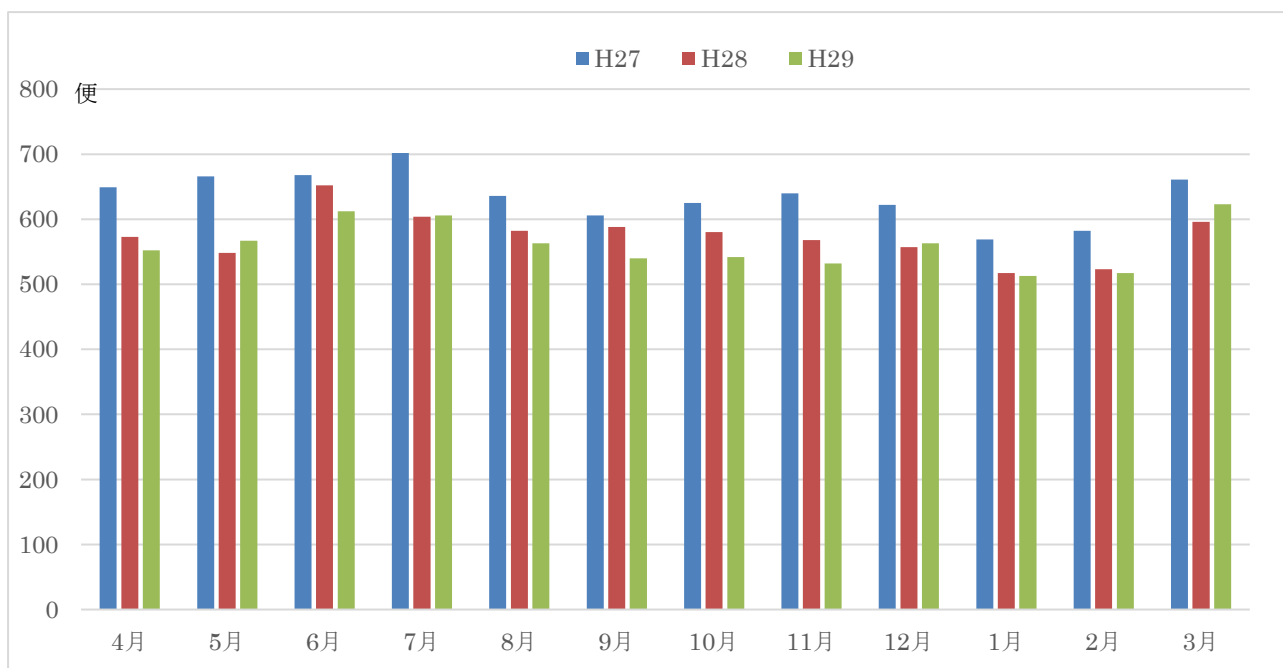
乗継施設にもなっている市役所の件数が最多です。公共施設で次いで多いのはゆうゆう館やきらら館、ふれあい館、JR自治医大駅で、これらの共通点は定期的な利用者が多いことでした。

医療機関は自治医大を筆頭に、総合病院の降車件数が多くなっています。市内の個人医院や薬局等に行くために利用する人も多いようです。

昨年度と比べて割合が増えたのが商業施設でした。

② 運行状況

【月別運行便数】



平成 29 年度月別運行便数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	720	720	780	750	780	720	750	720	720	690	690	780	8,820
実績	552	567	612	606	563	540	542	532	563	513	517	623	6,730

【エリア別運行時間】



	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
石 橋	2,424	2,262	2,185
国分寺	2,338	2,166	2,164
南河内	2,864	2,460	2,381
合 計	7,626	6,888	6,730

【1 便当たりの乗車人数】

平成 26 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
3,600 時間を基準に算出	2.2 人	1.8 人	3.9 人	2.7 人
実運行時間で算出	3.2 人	2.8 人	4.9 人	3.7 人

平成 27 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
3,610 時間を基準に算出	2.2 人	1.9 人	4.1 人	2.7 人
実運行時間で算出	3.2 人	2.9 人	5.2 人	3.9 人

平成 28 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準算出	2.1 人	2.1 人	3.7 人	2.6 人
実運行時間で算出	2.8 人	2.9 人	4.4 人	3.4 人

平成 29 年度（実績）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,940 時間を基準に算出	2.1 人	2.2 人	3.2 人	2.5 人
実運行時間で算出	2.9 人	3.0 人	4.0 人	3.3 人

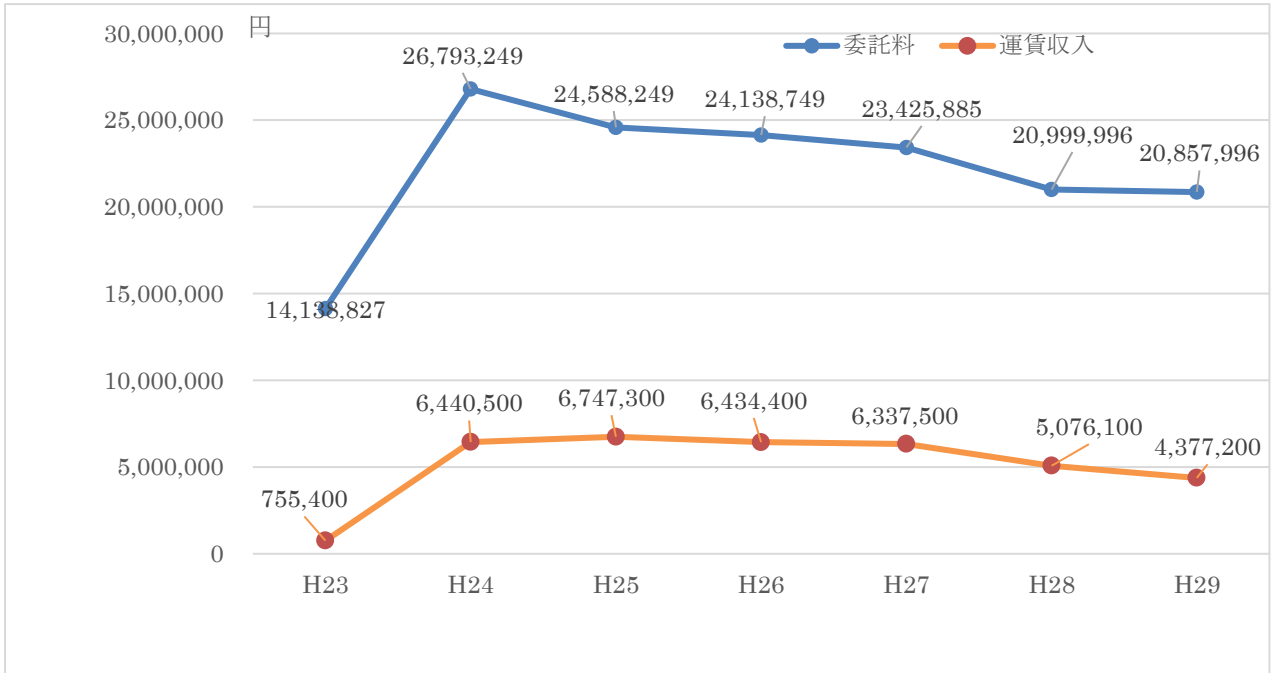
平成 30 年度（計画）

	石 橋	国分寺	南河内	平 均
2,930 時間を基準算出	3.8 人	3.7 人	5.2 人	4.2 人

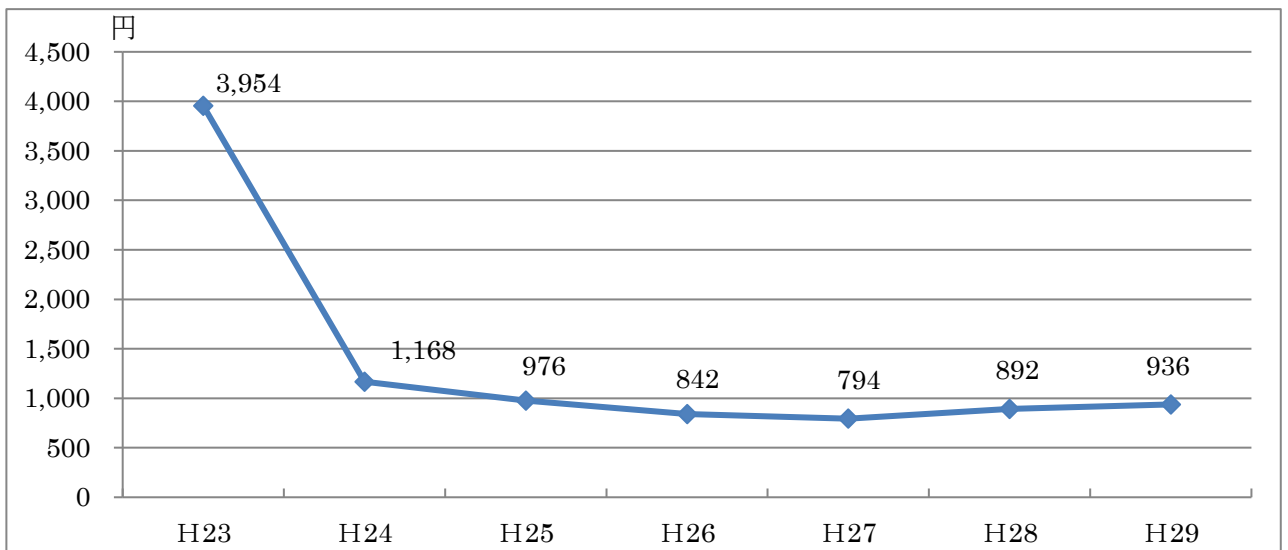
平成 29 年度の予定運行時間は、2,940 時間(294 日×10 時間/日)でした。

平成 30 年度は 2,940 時間となります。

【委託費・運賃の推移】



【運行経費（一人当たり）】



◎平成 23 年度は 11 月から 3 月までの 5 か月間

$$\text{運行経費（一人当たり）} = \frac{\text{委託料（P8 参照）}}{\text{利用者数（P2 参照）}}$$

平成 27 年度までは利用者数が増加していたため、1 人当たりの運行経費は減少傾向にありましたが、平成 28 年度から利用者数の減少により、一人当たりの運行経費が増加し、平成 29 年度は前年度より 44 円上がりました。